

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校規模の適正化事業			事業番号	038-116
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	教育環境整備推進室

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
		有	取組の方向性	④学校規模の適正化					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—	目標値	—			
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—			
		無	取組	—					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期末未来をつくる堺教育プラン			
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立小中学校 (R3.5月時点) ・11学級以下の小学校25校	対象数	単位	
			25	校	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校規模を適正化することにより、学校規模に起因する様々な教育課題や学校運営上の課題を解消し、教育環境の充実と子どもたちの健全な成長を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	小規模校については、すべての学年でクラス替えが可能となるよう、再編整備を進める。大規模校については、その解消の方策を検討する。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—			
10	公民連携・協働事業	—			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度	
	小規模校再編整備を実施した学校数	校	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	2	
			目標値	—	—	—		
			実績値	—	—	—		
達成率	—	—	—	—				
	当該指標を選定した理由	■クラス替えができない学年がある小規模校について、適正な規模の教育環境を整えるため、再編に取り組む学校数を指標とした。						
	目標値の設定根拠・算出方法	■再編に取り組む学校数。なお、本事業は目標達成に複数年必要とし、再編する目標年度に指標を示し						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	再編整備懇談会実施回数	回	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	—	6	6		
			実績値	—	0	—		
達成率	—	0%	—					
	当該指標を選定した理由	■保護者・地域等関係者の意見を聴く再編整備懇談会を開催						
	目標値の設定根拠・算出方法	■新たに取り組む小規模校の再編整備を進めるための懇談会実施回数を示した。						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	学校規模の適正化事業	事業番号	038-116
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）			
項目	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度		令和4年度
			当初予算	決算	当初予算
13 事業費 (a)	21	7	1,113	0	1,113
財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	21	7	1,113	0	1,113
14 人件費 (b)	12,060	11,740	12,200	12,200	12,200
15 年間経費(c)=(a)+(b)	12,081	11,747	13,313	12,200	13,313

事業費の内訳		（単位：千円）							
項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源		
								16 事業費内訳	小学校再編整備調査支援業務等委託料
R4 予算	1,070	1,070	R4 予算						
その他（需用費等）	R3 決算	0	0		R3 決算				
	R4 予算	43	43		R4 予算				
	R3 決算				R3 決算				
	R4 予算				R4 予算				
	R3 決算				R3 決算				
	R4 予算				R4 予算				
	R3 決算				R3 決算				
	R4 予算				R4 予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費		区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	①	小規模校再編整備を実施した学校数	校	-	-
	②	上記①にかかる年間経費	千円	-	-
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考（算出についての説明等）					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	令和3年度は、次期再編整備校を選定するため、庁内調整等を実施したが、再編整備懇談会の開催には至っておらず、予算は執行していない。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	学校規模の適正化を進めることは、学校規模に起因する様々な教育課題や学校運営上の課題を解消し、教育環境の充実に寄与するものである。